

みらしるベ

発行責任者 四街道市青少年補導委員連絡協議会
会 長 海保 暁美

事務局 四街道市青少年育成センター
電 話 043(421)7867

五学区合同パトロール

四街道市青少年補導委員連絡協議会では、他学区の補導活動の取り組みを知ること、地元学区での補導活動に活かすことを目的に、五学区合同パトロールを実施しています。

令和六年度は、四街道西中学校区、旭中学校区、四街道北中学校区の三学区で合同パトロールと情報交換会を実施しました。

【四街道西中学校区】

十月十一日（金）四街道西中学校を会場に開催しました。

四街道西中学校長をはじめ、学区内の先生方、四街道警察署生活安全課、青少年育成センター職員および各学区から青少年補導委員の合計二十八名が参加しました。

【旭中学校区】

十一月十九日（火）吉岡小学校を会場に学区内の各校先生方をはじめ、四十四名が参加しました。旭中学校区は、千葉市と隣接していることもあり、千葉市青少年

補導員や千葉市青少年サポートセンターからも参加いただきました。

【四街道北中学校区】

令和七年一月十五日（水）四街道北中学校を会場に、四街道北中学校長をはじめ、大日小学校長や学区内の先生方と四街道警察署員、青少年育成センター職員および青少年補導委員の合計三十二名が参加しました。



5学区合同パトロールの様子

第四十二回

四街道市社会福祉大会

十一月二十日（水）四街道市文化センターにおいて第四十二回四街道市社会福祉大会が開催さ

れました。

くつなげよう みんなでささえる ふくしのチカラ」とのテーマで代表二名によるボランティア活動を通じた福祉への思いと日頃の活動について発表が行われました。

席上、五十七名の方に表彰が行われ、当協議会の関根登志夫委員と石橋紀子委員に対し永年にわたる社会福祉への功労が顕著として会長表彰が授与されました。



表彰される石橋委員（中央）と関根委員（右）



歳末たすけあい 街頭募金運動

十二月六日（金）JR四街道駅で四街道市社会福祉協議会主催の歳末たすけあい街頭募金活動が行われ、四街道市青少年補導委員連絡協議会も活動に協力しました。



市民の方には温かいご支援をいただき、大変にありがとうございます。

千葉市・四街道市 隣接地域交流会

十二月十三日（金）四街道市青

少年育成センターにおいて、千葉市・四街道市隣接地域交流会が開催されました。

四街道市に隣接している千葉市で活動する青少年補導員と共に補導活動を行い、意見交換、情報共有を行う取り組みです。

開会行事のあと、四つのコースに分かれて四街道市青少年補導委員の案内で大型商業施設や公園、四街道駅周辺を合同でパトロール活動を行いました。



開会行事で挨拶する海保会長
（左は千葉市補連の小山会長）

パトロール活動の後、青少年育成センターに戻り、情報交換会を行いました。

千葉市と四街道市の中学校区ごとに日々の活動状況の報告や、

それぞれの地域における課題等を確認、共有しました。



千葉市・四街道市隣接地域交流会の様子



年末年始 特別警戒取締り出動式

十二月二十二日（日）四街道駅北口広場で開催された四街道警察署の年末年始特別警戒取締り出動式に参加しました。

四街道市青少年補導委員は出動式開始前に駅北口付近で啓発物資の配布に協力しました。



痴漢・盗撮防止キャンペーン

令和七年一月十七日（金）JR四街道駅で行われた痴漢・盗撮防止キャンペーンに、四街道市青少年補導委員連絡協議会から十名が参加しました。

四街道警察署員や千葉県警よくし隊レディ「あおぼーし」の皆様と一緒に、四街道駅利用者や自由通路を通る市民に、啓発物資を配布しながら痴漢や盗撮の防止を訴えました。

市補連第三回研修会

令和七年一月二十二日（水）千葉県立千葉盲学校で四街道市青少年補導委員連絡協議会の第三回研修会が開催されました。

講師である同校主幹教諭の工藤正隆先生に、「視覚障がい児・者の理解と支援」とのテーマでお話をいただきました。講義の中で、見えない、見えにくい人の生活実態を理解することや、私たちにできることとして視覚障がい者の



講師の工藤正隆先生

学習面や生活面での困難な状況を受け止めることの大切さや健常者が支援する術について教え

て頂きました。

今後の補導活動の中で、歩道の段差や点字ブロックの破損など視覚障がい者を取り巻く環境に気を配り、視覚障がい者を見かけた時には「何かお困りのことはありますか」との声をかけを意識していきたいと思っています。



研修終了後に参加者全員で記念撮影

青少年補導センター職員合同研修

令和七年一月二十三日（木）四街道市文化センターで開催された青少年補導センター職員合同研修会に九名の四街道市青少年補導委員も参加させていただきました。



講演で熱く語って下さる坂本博之氏

研修では、元日本・東洋太平洋ライト級チャンピオンの坂本博之氏が「今を熱く生きる『一瞬懸命』と題してご自身のボクシング人生の経験から青少年と関わり続けている思いを話して下さいました。



青少年補導センター職員合同研修会の様子

どんなことでも挑戦し続けることの大切さと「諦めなければ、その先に笑顔がある」との言葉は経験に裏付けられた確信であることが良く分かりました。日々の補導活動の中でも活かしていきたいと思っています。

青少年補導委員 活動報告

「県補連理事宿泊研修会」

に参加して

今回初めての参加でしたが、他の概要や活動状況を伺い、また、和やかな交流もでき、大変有意義な宿泊研修でした。

視察研修先の児童養護施設『至誠学園』は、創業者の素晴らしい理念を百十年間綿々と受け継ぎ、その理念に基づき、子どもたちが安心して生活できる環境を整え、百パーセント進学や就職を可能とし、社会的自立をも促しており、心置きなく生活できる場所となっていました。さらに、積極的に地域活動にも参加をしていると聞き、感心しました。『至誠学園』で育った子どもたちは社会に巣立った後もここを実家とも故郷とも思い、困ったことや相談したいことがあれば遠慮なく訪ねてくるそうです。

昨今の若者による闇バイトなどの犯罪に陥らせないためにも、私たち大人側の関わり方が重要となると考えさせられた視察で

した。

私たちの見守り活動が少しでも社会の役に立てることを信じ、子どもたちを温かく見守り、声かけを続けていきたいと思っています。四街道市青少年補導委員連絡協議会

副会長 佐藤 知正

四街道市青少年補導委員連絡協議会は、青少年育成センターと連携して補導活動を行っています。大型商業施設のフードコートや

ゲームコーナー、中央公園や駅周辺などをパトロールしながら、青少年に声かけを実施しています。その際に、皆さんに青少年育成センターの連絡先が記された啓発物資をお渡ししています。

トラブルに巻き込まれたり、相談したりしたいことがあれば、遠慮なく青少年育成センターまでご連絡ください。



啓発物資

編集後記

四街道市にVR（バーチャルリアリティ）ゲームで日本一になった方がいらっしやいます。

みなさんはどんな人を想像しましたか。

国籍、性別、年齢に関係なく、声をかけあい、お互いに助け合い、試合に勝つ。

そのチームワークの中で得られる達成感や絆は視聴者にも感動を与えます。

そんな中、ボードゲームが注目を集めています。

遊びにとどまらず、学習や認知機能の向上にも効果があり、地域交流の場としても役立っています。

もちろんVRの世界でもボードゲームが繰り広げられています。VRで挨拶運動をする日が早く来て欲しいと願っています。時にはスマホを置いて、新たなゲームの世界を楽しんでみませんか。

広報委員 西村景子

四街道市

青少年育成センター

からのお知らせ

青少年の皆さんが日頃抱えるストレスを解消し、リラックスできる場所として、当施設二階のオープンスペースを開放しております。

市内在住あるいは在学の二十歳未満の方であれば、個人でもグループでも、卓球や読書、自習や談話などに利用することができます。気軽にご利用ください。

【問い合わせ】

☎〇四三（四二一）七八六七

【利用時間】

月曜日～金曜日（平日のみ）

午前九時～午後五時

会議等で使用時は利用できません。利用の可否は当センター入り口で確認できます。



四街道市青少年育成センター